福岡共同公文書館 令和元年度第２回企画展

ふくおか スポーツの軌跡

▲とびうめ国体開会式（1990年）

令和２年 2月4日㊋～3月22日㊐

開催場所　福岡共同公文書館
福岡県筑紫野市上古賀１丁目３番１号

開館時間　9:00～17:00

休 館 日　月曜日、祝日　※月曜日と祝日が重なる場合はその翌日も休館

お問合せ　092-919-6166

展示解説会（ギャラリートーク）のご案内

当館の学芸員が展示の見どころを解説します。

日時　令和2年2月22日（土）および3月8日（日）
ともに10:30、14:00開始の2回（30分程度）

※開始時刻までに、福岡共同公文書館１階展示室前にお集まりください。

【参加無料・事前申込不要】

交通アクセス

ＪＲ　「二日市駅」下車、徒歩約 13 分
または西鉄バス「警察署前」
バス停より徒歩約 1 分

西鉄　「二日市駅」下車、西鉄バス
「警察署前」バス停より徒歩約 1 分

車　九州自動車道
「筑紫野インター」より約 5 分

福岡共同公文書館　検索

福岡共同公文書館には宝くじの収益金が活用されています。

福岡共同公文書館
令和元年度第２回企画展

ふくおか スポーツの軌跡

史上初のベスト８進出に日本中が沸いたラグビーワールドカップ2019日本大会。その余韻も冷めやらぬまま、来年の東京2020オリンピック・パラリンピックに向けてさらなる盛り上がりを見せる中、今、「スポーツ」に注目が集まっています。

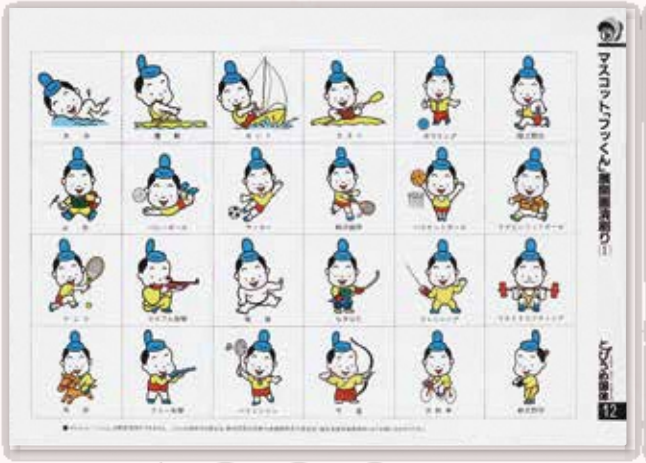
過去から現在までを振り返ると、ラジオ体操からとびうめ国体、ラグビーワールドカップやオリンピック・パラリンピックまで、スポーツは常に人々の暮らしの中にあったことがわかります。

本企画展では、私たちの身近にあるスポーツに多くの方々が一層関心を持っていただくことを目的として、明治以降の福岡県を舞台に、スポーツの軌跡を公文書や写真などの資料を通してご紹介します。

▲近代日本スポーツの父と評される、「嘉納治五郎肖像」（国立国会図書館ウェブサイト）

▲「駅伝」の名付け親、「武田千代三郎肖像」（柳川市所蔵）

▼戦前の地域社会では、国家の活力の源泉のため「体位の向上」と「筋骨の頑健」が目指されました（「全村学校事蹟」大川市公文書）



▲平成2年（1990年）の「とびうめ国体」では、県や市町村で様々な公文書が作成されました（左「デザインガイドブック」福岡県行政資料、右「事務日誌」志免町公文書）

▲ラグビー日本代表選手サイン入りユニフォーム（福岡県所蔵）　※写真はイメージです。

展示解説会（ギャラリートーク）のご案内

当館の学芸員が展示の見どころを解説します。

日時　令和2年2月22日（土）および3月8日（日）
ともに10:30、14:00開始の2回（30分程度）

※開始時刻までに、福岡共同公文書館１階展示室前にお集まりください。

【参加無料・事前申込不要】　※詳細は当館 HP をご覧ください。

福岡共同公文書館　検索